

利用期間/10月11日(月)まで

弟子屈 2 days えこパスポート

利用料金/大人1,000円 子ども500円

今年度の「観光交通実証運行」のツールとして7月17日から販売を開始した「弟子屈 2 days えこパスポート」。おかげさまで、ご好評をいただいています。

実験もラストスパート。体育の日の10月11日までが利用期間です。今回の実験には、環境に優しい観光の提案のほかに、地域公共交通の活性化という目的もあります。ぜひ、皆さんもご利用ください。

えこパスポートは、町内のJRやバスが2日間乗り放題で大人1,000円、子ども500円です。通常の料金よりはるかにお得に、バスやJRを利用できるえこパスポート。また、町民モニターになると、さらにお得に利用できます。(右記参照)

- ▶ **販売場所** / えこパスステーション(JR摩周駅内・JR川湯温泉駅内)・(株)ツーリズムてしかが(川湯温泉1丁目)
※上記以外の販売場所については、(株)ツーリズムてしかがにお問い合わせください。
- ▶ **内容** / JR(摩周駅～川湯温泉駅)・摩周湖バス・屈斜路バス・町内路線バス すべて2日間乗り放題(乗り降り自由)
- ▶ **特典** / レンタサイクル無料(屈斜路バスに乗せられます)・協賛店での特典いろいろ

町民モニター募集!

「弟子屈 2 days えこパスポート」の町民モニターを募集しています。アンケートにご協力いただけることを条件に、えこパスポートが半額でご利用になります。

詳しくは、必ず事前にお問い合わせください。

▶ モニター料金

大人 500円(通常1,000円)

子ども 250円(通常 500円)

※モニターになれるのは、1人1回のみです。

□ 申し込み・問い合わせ先 / 役場企画財政課環境室 環境政策係 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 3 (課直通)まで。

問い合わせ先

えこパスステーション・摩周駅内 ☎ 0 8 0 - 1 8 6 6 - 4 7 4 2 川湯温泉駅内 ☎ 0 8 0 - 1 8 7 8 - 6 7 4 2
(株)ツーリズムてしかが ☎ 4 8 3 - 2 1 0 1

”秋の弟子屈町名木ツアー”参加者募集!

平成18年に町が「弟子屈町の名木」として指定した名木などを巡るツアーを、根釧西部森林管理署共催と共催で開催します。皆さん、お誘い合わせの上ご参加ください。

昨年同様、名木のほかに国有林内の「キンムトー」などもご案内する予定となっています。

▶ **日時** / 10月17日(日) 10時～15時予定(小雨決行)

※交通事情や道路事情などにより、終了時刻が変更となる場合があります。

▶ **集合場所** / 弟子屈町公民館前 9時50分

※10時になりましたら出発します。

▶ **ツアー内容** / 弟子屈町の名木14本のうち半数程度と、キンムトーなどをバスで巡ります。

※自家用車などでの追行はご遠慮ください。

▶ **参加料** / 無料

▶ **定員** / 40人(定員になり次第締め切らせていただきます)

▶ **持ち物** / お弁当・飲み物・雨具など。

▶ **申し込み方法** / 10月12日(火)までに、電話で申し込みください。

(受付時間 / 平日の8時45分～17時30分)

□ 申し込み・問い合わせ先 / 役場企画財政課環境室環境政策係

☎ 4 8 2 - 2 9 1 3 (課直通)まで。



昨年のツアーから



災害対策と安全確保

自然と親しむまちづくり

釧路川の改修に取り掛かります

現在、北海道開発局釧路開発建設部が進めている弟子屈市街地区の釧路川改修について、町民の皆さんへの説明会が8月31日、社会老人福祉センターで開催されました。説明会には約100人が参加。これから進められる工事概要などについて、説明を受けました。

安全を確保した上で環境に配慮した川づくり

市街地区の釧路川については、集中豪雨などによる水害を防ぐため、川の断面積が不足している摩周大橋上流、萬翠橋下流の約3km区間での治水対策(改修)が急務となっています。改修については、平成20年12月に発足した弟子屈地区川づくり検討会でさまざまな角度から意見をいただき、協議を重ねてきました。

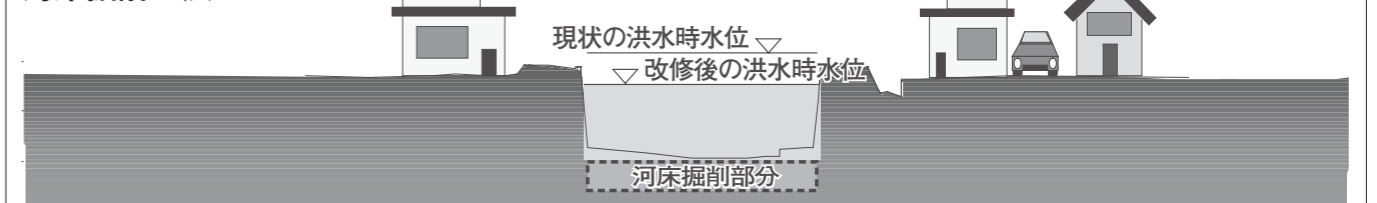
工法については、住宅が密集している地域のため、川幅を広げるなどの工法ではなく、川底(河床)を掘削する工法(下図参照)が取られることになりました。これまで9回開催された検討会での検討内容をもとに釧路開発建設部では、当初2段階を予定していた川底の掘削について、計画水量(予想される最大流量)を安全に流せることを前提に平均1段の掘削とすることや、浅場と深みを造る

工法による水際植生の形成につながる提案を行いました。また、さら地など余裕のある場所については、気軽に川面に近づく緩傾斜護岸を設置したり、新たなカヌーポイントを整備するほか、護岸ブロックも自然石に近い形状の物を使用するなど、これまでの単なる水路のイメージから、景観や環境を意識した川づくりが行われる計画となっています。

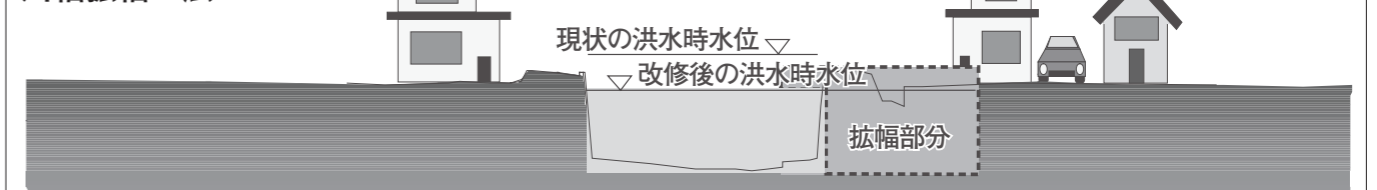
工期は10年 変化への対応も臨機応変に

改修工事は今年から、毎年冬期間に行われることになりました。下流部萬翠橋下流(付近)から着工し、約10年をかけて工事が行われる予定です。町としては、工事期間が長期になることから、今後の市街地の状況を見据え、また皆さんの意見をいただきながら、必要に応じて工事計画の見直し(新たな緩傾斜護岸や緑地帯の整備)を開発建設部に求めています。

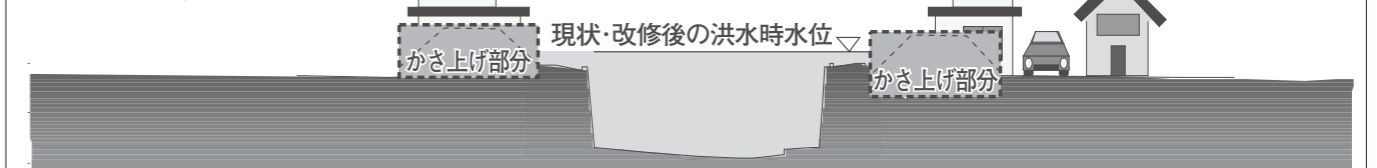
河床掘削工法



川幅拡幅工法



かさ上げ工法



問い合わせ先 / 北海道開発局釧路開発建設部釧路河川事務所 ☎ 0 1 5 4 - 8 3 0 0 まで。